

平成30(2018)年度現地実証技術支援プログラム

畜産酪農研究センターでは、研究成果を迅速に生産現場に普及するとともに、生産現場における技術的課題に迅速に対応するため、農業振興事務所・家畜保健衛生所等の関係機関や生産者団体等の協力団体と連携し、現地実証技術支援プログラムを実施している。

平成30年度は、プログラムの趣旨に基づき、以下の3つの項目について、下表の課題のとおり試験及び支援を実施した。

- (1)センターが開発した新技術等の現地実証試験(調査を含む)
- (2)生産現場からの要望による技術支援
- (3)農業振興事務所が取り組む実証展示ほ等に対する技術支援

(1)センターの現地実証試験(調査を含む)

No	課題	担当研究室	協力機関	協力団体
1	水田で生産される自給飼料を最大限活用する安定牛乳生産技術の実証	乳牛	農研機構、那須農振	
2	永年草地の放射性セシウム低減技術の確立	草地飼料	上都賀農振	
3	牧草・飼料作物における簡易耕及び不耕起播種技術の実証	草地飼料	那須農振	酪農とちぎ
4	高品質な稲WC Sの栽培・調製技術の実証	草地飼料	下都賀・塩谷南那須・那須農振	
5	畜産排水処理施設管理技術に関する現地調査	畜産環境	関係農振・家保	養豚協会等

※1 関係機関・団体と調査対象等を協議の上決定

(2)センターのシーズ(技術、ノウハウ等)を活用した普及現場から要望の高い技術支援

No	課題	担当研究室	支援対象機関	支援対象団体
1	牛群検定成績に基づく飼養管理に関する技術支援	乳牛	全農振 ※2	
2	スーパーアイミートによる肉質推定	肉牛	那須農振	全農とちぎ
3	栃木県産肥育牛の高品質化(おいしさ)技術に関する調査	肉牛	全農振 ※2	全農とちぎ、宇都宮牛協会
4	県内産豚肉と食肉製品の品質評価に関する調査	養豚	芳賀農振、真岡北陵高他	
5	自給粗飼料分析と技術指導支援	草地飼料	全農振 ※2	
6	悪臭苦情発生低減に向けた現地支援	畜産環境	各農業振興事務所、生産者等	

※2 各農振事務所からの要請により、随時対応を協議し支援決定

(3) 各農振事務所の現地技術実証展示ほ等に対する技術支援

No	課題	担当研究室	支援対象機関・団体	備考
1	乳用牛の代謝プロファイルテストを活用した繁殖性向上技術の確立	乳牛	那須農振・農業共済・酪農協	
2	高品質な稲WC Sの栽培・調製技術の実証	草地飼料	塩谷南那須・那須農振	併2 技術支援
3	悪臭苦情発生低減に向けた現地支援	畜産環境	各農業振興事務所、生産者等	併2 技術支援

協力・支援対象期間

河内農振：河内農業振興事務所

上都賀農振：上都賀農業振興事務所

芳賀農振：芳賀農業振興事務所

下都賀農振：下都賀農業振興事務所

塩谷農振：塩谷南那須農業振興事務所

那須農振：那須農業振興事務所

安足農振：安足農業振興事務所